保証書

本品が取扱説明書に基づく通常のお取り扱いにおいて、万一保証期間内に故障が生じました場合は、商品と本保証書をご持参のうえ、下記記載の販売元までご連絡ください。
保証期間内に限り無償にて修理または交換いたします。
本保証書はお買い上げ日、販売店名の記入捺印のないものは無効です。
必ず記入事項の確認をしてください。
本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●お客様へ
・お名前、ご住所、お電話番号のご記入をお願いいたします。

●販売店様へ
・お買い上げ年月日、貴店名、住所、電話番号をご記入のうえ、本保証書をお客様にお渡しください。

品名：特定小電力トランシーバー　TOTAL WIN 20 T-707	
保証対象部分：TOTAL WIN 20 T-707本体	
保証期間：お買い上げ日から 1年間	
お買い上げ年月日：　年　月　日	
お客様	お名前：　様
	ご住所：〒 お電話番号：
販売店名、住所、電話番号	

トータル・アイ株式会社
〒460-0003　愛知県名古屋市中区錦1-7-26 錦MJビル５F
カスタマーサポート／tel：052-265-5763（平日・月〜金10：00〜17：30・祝祭日除く）

12.05

特定小電力トランシーバー

ハンズフリー対応イヤホン付き

TOTAL WIN 20 T-707

取扱説明書

このたびはTOTAL WIN20 T-707をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保存してください。

本機は日本国内専用のモデルですので、国外で使用することはできません。

トータル・アイ株式会社
〒460-0003　愛知県名古屋市中区錦1-7-26 錦MJビル５F
カスタマーサポート／tel：052-265-5763（平日・月〜金10：00〜17：30・祝祭日除く）

TOTAL WIN 20 T-707

目次

ご使用にあたっての注意事項

表示マークと注意内容について

お使いになる方や他の人々への危害や財産の損害を未然に防止し、安全にお使いいただくために、重要な内容を記載しています。いずれも安全に関する重要な内容です。ご使用の際には、次の内容（表示と意味）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 危険	この表示を無視して誤った取扱をした場合には、人が死亡または重症を負うにいたることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱をした場合には、人が死亡または重症を負う可能性があることが想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱をした場合には、人的傷害及び物的損害が発生することが想定される内容を示しています。

⚠ 危険

電池の使用について

・本機の使用にあたり、単3型アルカリ電池以外は使用しないでください。発火、発熱、破損の原因になります。
・火中に投入したり、分解、改造はしないでください。
・電池が液漏れを起こしたときは、使用をやめてください。
・漏れた液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗い、直ちに医師の治療を受けてください。
・漏れた液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

危険

使用条件・環境について

・運転しながら使用するのは絶対におやめください。
・電子機器、特に医療機器の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。
・航空機内、空港敷地内、新幹線内、中継局周辺では、絶対に使用しないでください。運行の安全や無線局の運用、放送の受信に支障をきたすおそれがあります。
・本機を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用しないでください。

取扱について

・本機を布や布団で覆ったりしないでください。熱がこもり、ケースが変形したり、火災の原因となります。
・長時間の連続送信はしないでください。本体の温度が上昇して、やけどの原因となります。
・アンテナのごく近くに人・動物・ペット等がいるときは、電波を発射しないでください。やけど、目の異常の原因となります。
・イヤホンを使用する場合、電源を入れる前に音量を下げてください。聴力障害の原因になることがあります。
・本機に水をかけたり、水に濡らしたりしないようご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。
・水などで濡れやすい場所（風呂場など）では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
・本機は調整済みです。分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

異常時の処置について

・本機内部に水や異物が入ったり、落としたり、ケースを破損した場合、または異常な音がしたり、煙が出たり、異臭がするなどの、異常な状態になった場合は、使用をおやめください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
・煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り、電池を外し、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。
・雷が鳴り出したら、早めに電源スイッチを切り、ご使用をお控えください。

保守・点検

・本機のケースは開けないでください。感電・けが・故障の原因となります。内部の点検・修理は、お買い上げの販売店または当社にご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

注意

使用条件・環境について

・テレビ、ラジオ、電子レンジなどの近くで使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりすることがあります。
・車内のダッシュボードの上やヒーターの吹き出し口など異常に高温になる場所や、直射日光に当たる場所には置かないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となることがあります。
・湿気の多い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
・ぐらついた台の上や傾いた所、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
・アンテナは先が細くなっています。誤って眼に刺したりしないよう注意して使用してください。

保守・点検について

- 長期間使用しないときは、電池を外して保管してください。
- 水滴が付いたら、乾いた布でふき取ってください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤を使いやわらかい布で軽くふいてください。シンナーやベンジンは使用しないでください。

電波に関する注意

以下の行為は電波法により禁止されています。

- 本機裏面の技術基準適合証明ラベルをはがしての使用。
- 本機を分解、改造しての使用。
- 他人の通信を聞いてこれを他人に漏らしたり、窃用すること。
- 航空機内、空港敷地内、新幹線車両内など無線機の使用が禁止されている場所での使用。

ご使用について

- 本機と通話できるトランシーバーは次のとおりです：特定小電力トランシーバー9ch機、11ch機、20ch機。現在お持ちのトランシーバーが本機と通話可能かをお確かめください。グループモードがないトランシーバーの場合は、本機のグループモードはOFFにしてご使用ください。
- 通話のできる距離は、地形や環境によって大きく変わります。目安としては、市街地で100～200m、郊外など見晴らしのよい場所で1～2kmです。建物が多い地域や、自動車などの金属物体の周囲では、通信距離が短くなります。
- 本機は、JIS保護等級2(防滴2型)相当の仕様（ゴムキャップ密閉時）ですので、多少の水滴がかかっても使用できます。ただし、雨の中でのご使用や、直接水につけて使用されると故障の原因となります。水分が付いたときは、直ちに乾いた布でよくふき取ってください。（ただしハンズフリーマイクロフォンなどが接続されているときは、防滴になりません。）
- 激しい振動、雨、粉塵がある環境で使用しないでください。
- テレビ、ラジオ、パソコンなどの電子機器の近くで使用すると、電波妨害を与えたり、受けたりすることがあります。これらの機器から離れた場所でお使いください。

通信チャンネルについて

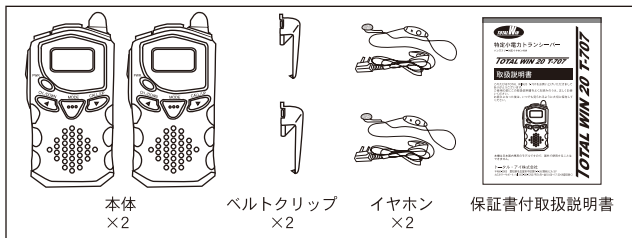
すでに本機以外のトランシーバーをお持ちの場合、通信チャンネルを合わせることで本機と交信することが可能です。

通信チャンネル対応表

TOTALWIN 20	9ch機	11ch機	他表示タイプ 20ch機
ch . 1		ch . 1	ch . 1
ch . 2		ch . 2	ch . 2
ch . 3		ch . 3	ch . 3
ch . 4		ch . 4	ch . 4
ch . 5		ch . 5	ch . 5
ch . 6		ch . 6	ch . 6
ch . 7		ch . 7	ch . 7
ch . 8		ch . 8	ch . 8
ch . 9		ch . 9	ch . 9
ch . 10		ch . 10	ch . 10
ch . 11		ch . 11	ch . 11
ch . 12	ch . 1		ch . h1
ch . 13	ch . 2		ch . h2
ch . 14	ch . 3		ch . h3
ch . 15	ch . 4		ch . h4
ch . 16	ch . 5		ch . h5
ch . 17	ch . 6		ch . h6
ch . 18	ch . 7		ch . h7
ch . 19	ch . 8		ch . h8
ch . 20	ch . 9		ch . h9

ご使用の前に

付属品を確認する

付属品がすべて揃っていることをご確認ください

使用する電池

単 3 型アルカリ乾電池　3本（本体1台）

電池の使用時間の目安

アルカリ乾電池で約60時間

測定条件

送信5秒、受信5秒、待ち受け50秒を繰り返したとき。
アルカリ乾電池は製造メーカーにより異なることがあります。

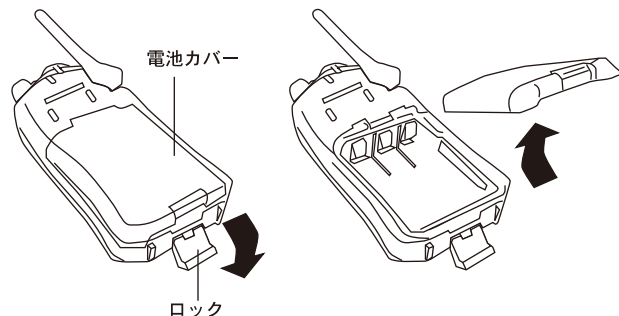
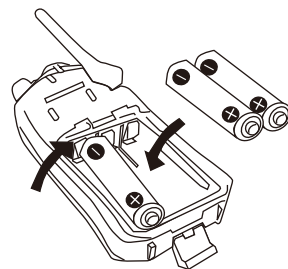
乾電池に関するご注意

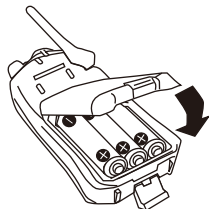
1. 使用した乾電池と新しい乾電池を混ぜて使用しないでください。
2. 3本とも同じ種類の乾電池を使用してください。
3. 乾電池は充電しないでください。
4. 火の中へ投げ込まないでください。
5. 分解、加熱しないでください。
6. 長期間使用しないときは、乾電池を電池ケースから取り出しておいてください。
7. 使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

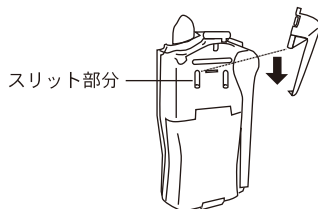
※ 不要になった電池は廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。
リサイクルにご協力お願いいたします

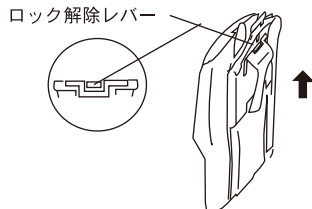
電池の入れ方

アルカリ乾電池3本を入れます。
乾電池の挿入、交換はベルトクリップをはずし、アンテナを立てた状態で行ってください。

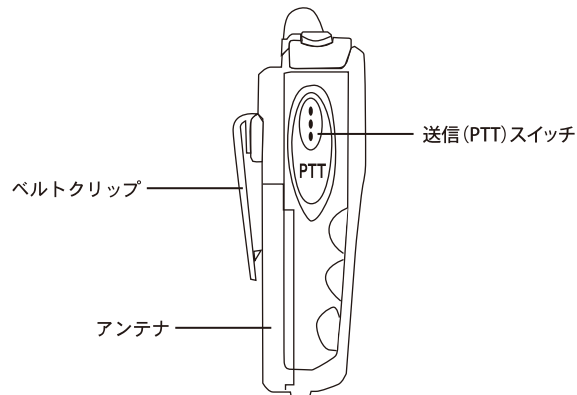
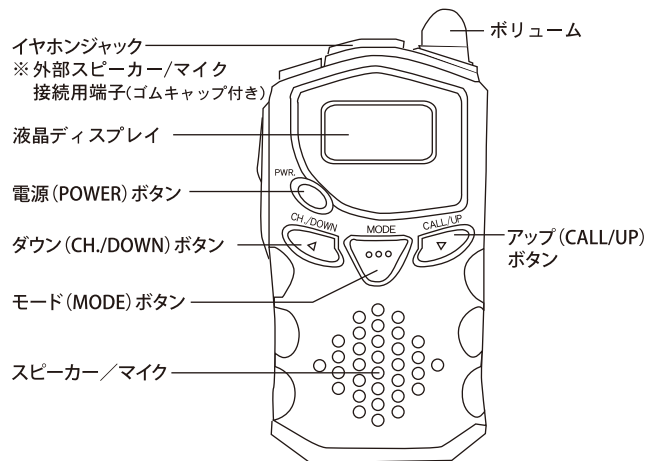
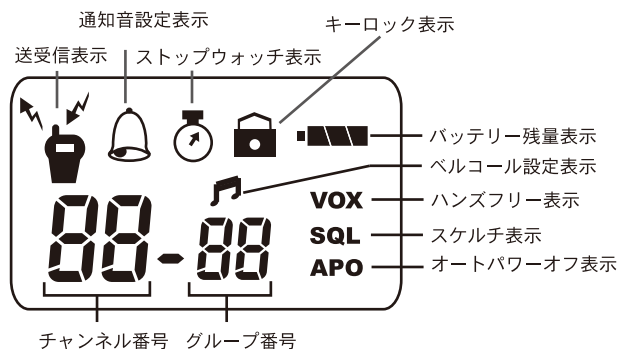
1 ロックをはずし、電池カバーをはずします。

2 電池ケースの＋・ーマークに従って間違いのないようにアルカリ乾電池を入れます。

3 電池カバーを閉めてロックします。

- 電池がしっかり入っていないとロックできません。ロックができないときは、電池がしっかり入っているか、＋・－を逆に入れていないかを確認してください。

4 ベルトクリップを取り付けます。

- ベルトクリップを本体前面のスリットに合わせて「カチッ」と音がしてロックするまで下側へスライドさせてください。

5 ベルトクリップを取り外します。

- ベルトクリップ上部のロック解除レバーを押しながらベルトクリップ本体を上側へスライドさせて取り外します。

※ 両手で外していただくと簡単に取り外しできます。

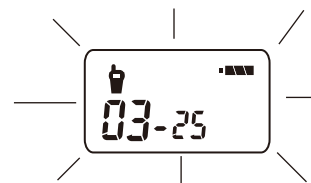
各部の名称

本体

液晶ディスプレイ表示

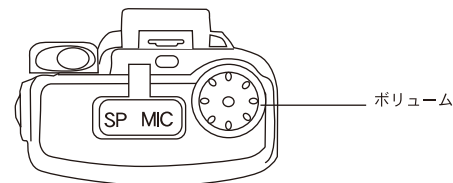
基本操作

通話をする

電源の入れ方

1 電源（POWER）ボタンを1秒以上押します。電源が入り、液晶ディスプレイに表示が出ます。ランプは約5秒で消えます。

2 電源を切るときは、電源（POWER）ボタンを1秒以上長押しします。

ボリューム調整

ボリュームを右に回すと音が大きくなり、左に回すと小さくなります

送信のしかた

1 送信（PTT）スイッチを押すと、送信状態になります。

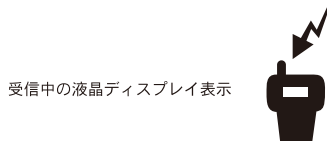
・マイクから5cmくらい離して通話してください。

送信中の液晶ディスプレイ表示

・付属のイヤホンマイクを使用する際は、マイク部の送信ボタンを押すと、送信状態になります。

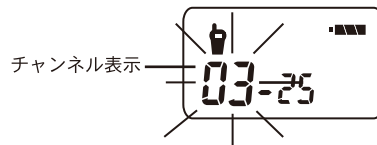
2 送信（PTT）スイッチから指を離すと、受信可能状態になります。

・以上1と2の操作を繰り返して、交信します。

受信中の液晶ディスプレイ表示

注意：受信中表示が点灯中に送信（PTT）スイッチを押すと、「プー」と鳴り送信できません。相手からの送信が終了し、受信中表示が消灯してから送信（PTT）スイッチを押して送信してください。

参考：3分以上連続して送信することはできません。（自動的に送信が終了します。）

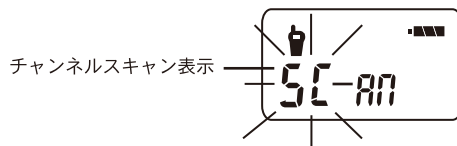
チャンネルを選ぶ

1 ダウン (CH./DOWN) ボタンを1回押すと、チャンネル表示が点滅します。

2 アップ（CALL/UP）／ダウン (CH./DOWN) ボタンで1〜20chの希望のチャンネル番号を選択してください。

3 希望のチャンネル番号が出たら、PTTスイッチを1回押すと、チャンネルが決定されます。通話したい相手と同じチャンネルに合わせてください

チャンネルスキャン機能

本機は通話しているチャンネルを自動的に探すことができます。

1 モード（MODE）ボタンを2回押すと、スキャン（SCAN）が表示されます。

2 アップ（CALL/UP）／ダウン (CH./DOWN) ボタンを押すと、チャンネルが動き出して、送信中 (PTTスイッチが押されている) のチャンネルを受信し、そのチャンネルで自動的に止まります

3 PTTスイッチを1回押すと、チャンネルが決定されます。

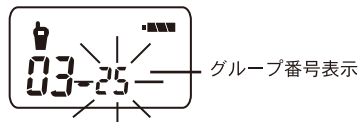
※グループモードスキャン機能は付いておりません。

応用操作

グループモードで通話する

同じチャンネルを他のグループが使用していた場合、お互いの通話が聞こえてしまいますが、グループモードを使うことにより、混信がなくなり、自分のグループのみの通話をすることができます。

1 モード（MODE）ボタンを1回押し、グループ番号表示を点滅させます。

2 アップ（CALL/UP）／ダウン（CH./DOWN）ボタンで1〜38の希望のグループ番号を選択してください。OFはグループモードが使用されていない状態です。

グループ番号表示

3 希望のグループ番号が出たら、PTTスイッチを1回押すと、グループ番号が決定されます。通話したい相手と同じグループ番号に合わせてください。

注意：同じチャンネル番号を使用し異なるグループ番号をもつ他のグループが発信した信号は、すべて受信されます。この場合、その音声は聞こえなくても受信状態になります。受信状態表示が点灯している時、PTTを押すと「ピー」と鳴って送信できません。受信状態表示が出ていないときに送信してください。

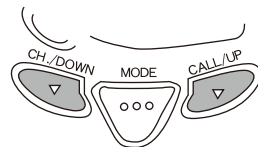
※同じチャンネル番号を使用しOFF 設定になっている場合、その音声は聞こえますが相手と通話することはできません。

ベルコールで呼び出す

CALLボタンを押してお好みのベルコールトーンで相手を呼び出すことができます。
あらかじめ、通話相手の方と使用するベルコールトーンを決めておけば誰からの呼び出しかすぐに分かります。

ベルコールトーンの設定

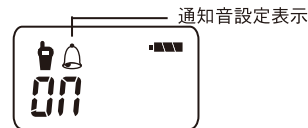
1 モード（MODE）ボタンを押してベルコール設定表示（音符マーク）を点滅させます。

2 アップ（CALL/UP）／ダウン（CH./DOWN）ボタンで番号を選択します。5種類のベルコールトーンが選択できます。

3 PTTスイッチを押して決定します。
・キートーンをオフ（P.20）にしている場合は、番号表示は出ますが音は出ません。

送信終了通知音のオン／オフ

・PTTスイッチから指を離したとき通話相手に送信終了を通知音で知らせます。

1 モード（MODE）ボタンを押してベルマークを点滅させます。

通知音設定表示

2 アップ（CALL/UP）／ダウン（CH./DOWN）ボタンでON、OFFを選択します。

3 PTTスイッチを押して決定します。

ハンズフリーで会話する（VOX機能）

PTTスイッチを押さずに、マイクに向けて話すだけで、自動的に送信ができます。
話が終わると待ち受け状態に戻ります。

1 モード（MODE）ボタンを押してハンズフリー（VOX）表示を点滅させます。

2 アップ（CALL/UP）／ダウン（CH./DOWN）ボタンで感度1～3までを調節します。1のときでより小さな音に反応します。ハンズフリー機能を使用しないときはOFFを選択してください。

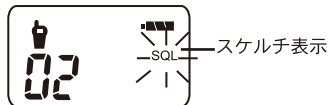
3 PTTスイッチを押して決定します。
・付属のイヤホンマイクを使用すると、両手を離したままの通話が可能です。

注意：ハンズフリー機能をご利用の場合マイクが雑音も拾うことがありますので送信表示が消えなければ受信できません。
（ハンズフリー機能を使用する場合は静かな室内等をお奨めします。屋外でご使用される場合は雑音を拾い思うように送受信できない場合があります。）
また、通話を始めても送信するまでに多少時間がかかるため、音声の始めが途切れる場合があります。

スケルチ（SQL）機能（雑音を除去する）

受信した信号の雑音を消去して音質を上げる機能です。
（1～6のレベル設定ができ、数値が高いほど雑音は少なくなり、音質がよくなりますが、弱い信号を受信しにくくなります）
受信しにくい弱い信号を受信したい場合は、スケルチ値を下げると受信しやすくなりますが、雑音が出る場合があります。
受信状況に応じてご使用下さい。

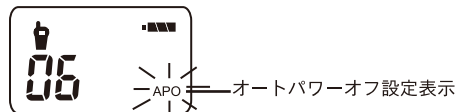
1 モード（MODE）ボタンを押してスケルチ（SQL）表示を点滅させます。

2 アップ（CALL/UP）／ダウン（CH./DOWN）ボタンで1～6の感度を調節します。

3 PTTボタンを押して決定します。

自動的に電源を切る

オートパワーオフ：APO機能

設定した時間になると自動的に電源が切れます。電源の切り忘れを防止する機能です。

1 モード（MODE）ボタンを押してオートパワーオフ（APO）表示を点滅させます。

2 アップ（CALL /UP）／ダウン（CH./DOWN）ボタンで1（時間）～6（時間）を選択します。

3 PTTスイッチを押して決定します。

ストップウォッチ機能を使用する

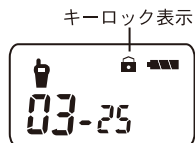
1 モード（MODE）ボタンを押してストップウォッチを点滅させます。

2 ダウン（CH./DOWN）ボタンを押すごとに「カウント開始」→「カウント停止」→「リセット」を繰り返します。

3 PTTスイッチを押すと通常画面に戻ります。

キーの誤操作を防止する（キーロック機能）

通話中に間違えてキーを押しても動作しないように設定できます。

1 モード（MODE）ボタンを3秒以上長押しするとキーロック表示が出ます。PTTスイッチ以外の操作は受け付けなくなります。

2 再度モード（MODE）ボタンを3秒以上長押しすると、キーロックは解除されます。

キートーンのオン／オフ設定

1 電源が切れた状態で、ダウン（CH./DOWN）ボタンを押したまま電源（POWER）ボタンを押します。キートーンがオフになります。

2 電源を切り、再度ダウン（CH./DOWN）ボタンを押したまま電源（POWER）ボタンを押すと、キートーンがオンになります。

バッテリーの残りを見る

バッテリー表示が3つすべてついている状態であれば、問題なく使用することができます。
容量が少なくなるとバッテリー表示が少なくなります。
その際は新しい電池と交換して使用してください

故障かな？と思ったら

もし不具合が生じた場合、修理・交換を依頼される前に下の表を確認してください。
該当する症状がない場合は、電池を外して再度入れなおしてみてください。

症状	原因	処置	ページ
電源が入らない	・電池の入れ方が違う ・電池が消耗している	・＋－を正しく入れる ・新しい電池に交換する	9
通信できない	・チャンネルかグループ番号が違う ・相手との距離が離れすぎている	・チャンネル、グループ番号を合わせる ・通話のできる距離を目安に通話する	15 16 6
送信できない	・が点灯している	・が消えるのを待つ	14
受信できない 音量つまみを回しても音が出ない	・PTTスイッチが押されている ・グループ番号が違う	・PTTスイッチを離す ・グループ番号を合わせる	14 16
キーを押しても動作しない	・キーロックがかかっている	・キーロックを解除する	20
聞き取れない音が入る	・同じチャンネルで違うグループ番号を使用しているグループがいる	・別のチャンネルに変更する	15
PTTスイッチを押しても送信できない PTTスイッチを押していないのに勝手に送信されてしまう	・VOX機能が設定されている	・VOX機能を解除する	18

仕様

送受信周波数	422.050～422.300MHz（12.5KHzステップ）
電波形式	F3E
周波数安定度	±4ppm
送信出力	10mW
受信感度	－14dBμ以下（12dB SINAD）
受信方式	ダブル・スーパーヘテロダイン方式
電源電圧	定格電圧DC4.5V（単3型アルカリ電池3本）
消費電流	受信待ち受け時：約50mA、受信最大時：約140mA、送信時：約70mA
使用環境温度範囲	－10～＋50℃
製品サイズ（約）	幅 59× 高さ 117× 奥行き 32mm（突起部含まず）
製品重量（約）	170g（単3型アルカリ電池 3 本を含む）

保証規定

保証書について

・本取扱説明書の最後のページに、保証書を添付しております。保証書は必ず「お名前・ご住所・お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
・保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
・修理・交換を依頼される前に、「故障かな？と思ったら」（P.22）を参照していただき、解決しないようでしたら、本機の電源を切り、お買い求めの販売店または弊社にお問い合わせください。
・修理・交換に出す前に、お客様が設定したデータをお控えください。交換または修理内容によっては、すべてのデータを失う場合があります。
・本機の故障、誤動作、不具合等によって交信の機会を逸したために発生した損害、被害などの付随的損害につきましては、弊社は一切の責任を負いませんので、ご了承願います。
・正常な使用で故障した場合、保証書の規定に従い、お買い求めの販売店または弊社で修理または交換させていただきます。その際は必ず保証書をご提示ください。
・保証期間が過ぎましたら、お客様のご希望により有料にて修理または交換いたします。お買い求めの販売店または弊社までご相談ください。

無料保証規定

1. 保証期間内に取扱説明書、添付ラベル等の注意書に従って正常に使用し故障した場合、無料にて修理または交換させていただきます。
2. 無料修理または交換を受ける場合、お買い求めの販売店または弊社まで保証書を添えてご依頼ください。
3. ご贈答品等で保証書に記載されている販売店に修理または交換の依頼ができない場合は弊社までご相談ください。
4. 次の場合には、保証期間内でも無料修理または交換の対象にはなりません。
   (1) 保証書の提示がない場合。もしくは、お客様名、販売店名、お買い上げ年月日の記入がない、もしくは字句を書き換えた場合。
   (2) 使用上の誤りや不当な修理、調整、改造による故障、及びそれが原因で生じた故障及び損傷。
   (3) 故障の原因が本機以外の製品にある場合
   (4) 落下、冠水などによる故障及び損傷。
   (5) 火災、地震、風水害、落雷、塩害、公害その他天変地異などの不慮の事故による故障及び損害。
   (6) 製造番号、技術適合証明ラベルの改変もしくは取り外した製品。
   (7) 電池等の消耗部品
5. 保証は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

※この保証は本書に明記した期間、条件において無料修理または交換をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間終了後の修理または交換などについて、不明な点はお買い求めの販売店または弊社までお問い合わせください。